

# 学校だより



《教育目標》

未来を拓き 創造する子

令和5年1月31日発行

NO. 10

令和5年の始まりにあたり

旭川市立雨紛小学校  
校長 山口 真希

先日、3学期の始業式で、子ども達が冬休みの思い出や3学期の抱負を発表しました。冬休みを家族と過ごした楽しい思い出がいっぱい発表されました。また、3学期には算数の計算や漢字をもっと勉強するという力強い抱負を語った児童もいました。どの子も3学期が始まるのが楽しみだったようです。

始業式で子ども達に、3学期は4月からの新学年で、よいスタートがきれるように、忘れてしまったことをやり直したり、うまくできなかったこと、やり残したことをやったりしてみようと話しました。そして、その1つ1つが、この1年のまとめであり、次の1年の準備になると加えました。

子ども達は、学期の節目や大きな行事の度に、立ち止まったり、振り返ったりしながら、自分の成長や取組の成果を見つめ、目標に向かって取り組む気持ちを高めています。自分は、何を目指すのか、何に向かっているのか、時々、確認することは、学ぶ意欲を高め、確かな学びにつながる大切なことです。

学校運営においても、昨年末までに実施した、保護者アンケートや児童アンケート、教職員による学校評価などを踏まえ、やり残したことや十分に成果が得られなかったことに取り掛かっていきます。

年が明けて令和5年となりましたが、学校や地域を取り巻く状況には変わりはありません。学校は、社会がどのような状況であろうとも、子ども達の力を高めることが使命です。このような時代だからこそ、学校と地域と家庭が共に子どもの未来を拓き、子どもの力を育てていくことが大切であると考えています。今年もよろしくお願いいたします。

## 3学期始業式



## いろいろなことに挑戦したね

1月18日(水)に「がんばり発表会」を行いました。冬休み中に取り組んだ自由研究や工作について、一人一人発表しました。「どうして挑戦しようと思ったのか」「どんなところを頑張ったのか」など、どの作品にも子ども達それぞれの思いが込められており、素晴らしかったです。また、友達の作品に対して、進んで質問や感想を発表するなど、互いのよさを認め合う姿に好感がもてました。ご来校くださった保護者の方々からも、感想や質問をいただきどうもありがとうございました。

本校の重点教育目標は、「自分に自信をもち、挑戦する子の育成」です。今回の取組で発表できたことや認められたことで自信をつけ、令和5年も更に数多くのことに挑戦し、自分を高めていってほしいです。



## 児童の版画作品



中学年作品(〇〇〇〇)



高学年作品(〇〇〇〇)

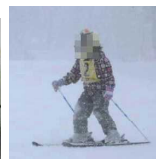
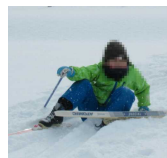


高学年作品(〇〇〇〇)

## スキー授業開始!

3学期に入りスキー学習が始まりました。雨紛小学校では、「ゲレンデスキー」と「歩くスキー」の両方を実施しています。ゲレンデスキーは2回予定されており、サンタプレゼントパークへ行きます。歩くスキーはグラウンドにコースを設け、週に1回程度実施します。

室内に閉じこもりがちの冬ですが、雨紛子のみんなは元気いっぱい季節のスポーツを楽しんでいます。



## 耐震工事に取りかかります

新聞でも以前に取り上げられていましたが、雨紛小学校体育館の耐震工事が今年から実施されます。

令和5年に基礎設計を行い、令和6年には本体工事に入る予定です。安全性を高め、より一層安心して使用できる体育館を目指します。



## 【 2月の主な行事予定 】

- 1日(水) 安全点検
- 3日(金) 児童会活動
- 9日(木) スキー教室
- 11日(土) 建国記念の日
- 13日(月) ALT来校
- 14日(火) 中学校入学説明会
- 15日(水) 本の読み聞かせ  
一日入学
- 16日(木) スキー教室予備日
- 21日(火) 諸費納入日
- 22日(水) 参観日
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 前期児童会立会演説会
- 27日(月) 冬まつり
- 28日(火) 朝会  
中学校乗り入れ授業(6年生)